図書館活用於

「まとめてサーチ」を使わう

2025 Ver. 2

レポートを書くためには、事実に基づいて分析や証明をしなければなりません。そのために、 巻末にある参考文献リストを使って関連する文献を集めることが必要です。実際に文献を入手 するために、データベースを使いますが、「どのデータベースを検索したら良いかわからない」 「新しい課題がでたけれど、どこから調べて良いかわからない。」場合は、複数のデータベー スを一括に検索する「まとめてサーチ」で調べてみましょう。

「まとめてサーチ (ディスカバリー) サービス」とは

十文字学園女子大学の所蔵資料のほか、本学で契約している国内外のデータベースなど、Google などの検索エンジンでは検索できない論文、図書、新聞記事などの学術情報を「まとめて」一括で検索できます。 対象のデータベースは下記を参照してください。

学外からも一部制限はありますが、「VPN」及び「EBSCO のアカウント取得」により利用できます。 ご活用ください。また、検索結果の最初に入力した検索単語についてジャパンナレッジの「日本大百 科全書」の情報が表示されます。

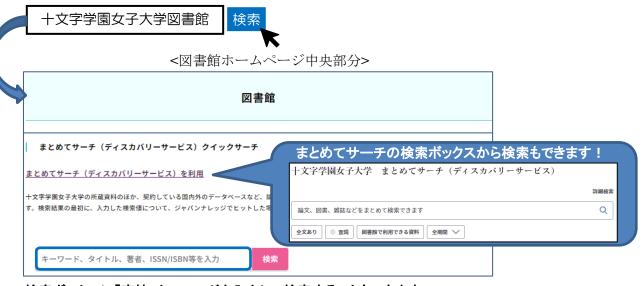
対象のデータベース

○国内のデータベース

十文字学園女子大学図書館所蔵資料(OPAC) /メディアカルオンライン(e-Book 含む) /朝日新聞クロスサーチ(朝日新聞記事データベース) /雑誌記事索引/NDL-OPAC(国立国会図書館) /CiNii/ジャパンナレッジ/青空文庫/国立国会図書館デジタルコレクション/IRDB(旧 JAIRO Cloud) /ADEAC(デジタルアーカイブシステム: TRC) /全国遺跡報告総覧 〇国外のデータベース

EBSCO Academic Search Premier/EBSCO Food Science Source/EBSCO E-Book/Science Direct College Edition/PubMed Central

※このほか、オープンアクセスの電子ジャーナルなど数多くのデータが検索対象となります。



検索ボックスに「直接」キーワードを入力して検索することもできます。





それでは、「図書館 利用者 教育」について文献を探してみましょう

この画面で詳細検索の選択や「全文あり」「☑査読」「全期間」「ソースタイプ」を限定できます。

検索結果一覧に表示されている【**アクセスオプション V**】が重要なアイコンです!

検索結果の詳細表示は、画面左下のリンク[まとめてサーチご利用ガイド]またはリーフレットの [まとめてサーチ(ディスカバリー)サービスを使おう【詳細版】]をご覧下さい。



個人アカウント作成



学内のネットワークに接続している端末から作成します。【アカウントの作成】から必要事項を入力してください。
③ユーザー設定では言語の選択もできます。

個人アカウントを作成すると…保存した論文情報が次回以降のセッションに反映される 自分の検索履歴について情報の更新があればメールで通知

注)EBSCO アカウントによる学外からの利用は簡単にできますが、検索結果から全文等詳細表示ができる有料のデータベースは EBSCO のデータベースのみとなります。VPN の場合は、学内利用と同じ環境で利用できます。



